



2024年4月5日

株式会社NeU

損害保険ジャパン株式会社

SOMPOリスクマネジメント株式会社

SOMPOとNeUが職業ドライバーの安全運転寿命延伸に向け業務提携 ～認知機能を維持・向上させる「運転脳トレ」により事故削減を支援～

株式会社NeU(代表取締役社長:長谷川 清、以下「NeU」)、損害保険ジャパン株式会社(代表取締役社長:石川 耕治、以下「損保ジャパン」)およびSOMPOリスクマネジメント株式会社(代表取締役社長:中嶋 陽二、以下「SOMPOリスク」)は、NeUの「運転脳トレ」を活用して職業ドライバーの安全運転寿命の延伸を目指し、2024年4月より業務提携を開始しましたことをお知らせします。

1. 背景

自動車運送業界では、深刻な人手不足と相まって、トラックやバス、タクシー等を運転する職業ドライバーの高齢化が急激に進んでおり、ドライバーの認知機能低下が原因と推定される重大事故も発生しています。一方で、人手不足解消の切り札となる自動運転など新技術の進展は目覚ましいものの、旅客・物資の輸送という社会インフラ維持には、当面の間、人による運転が欠かせない状況が続きます。そのため、自動車運送事業者がサービスレベルを維持するには、ドライバーの健康管理とあわせて、認知機能の維持・向上にも努めることが重要だと考えられます。

認知機能の維持・向上には、脳の前頭前野(※)の活動を活発にさせる適切な脳のトレーニング(以下「脳トレ」)が効果的です。「運転脳トレ」により情報処理・反応速度など認知機能を鍛えることで、運転時の急加速・急減速の頻度が低下したという検証結果もあり、安全運転の促進や事故の防止、エコドライブの実践に役立つことが期待できます。

(※)運転に重要となる認知・判断機能を司る部位です。前頭前野をトレーニングすることで危険を察知する能力、それを避けようと判断する能力が向上します。

2. 提携の目的

NeUは、東北大学加齢医学研究所 教授・医学博士 川島隆太氏の「認知脳科学知見」と、日立製作所グループの株式会社日立ハイテク(代表取締役社長:飯泉 孝、以下「日立ハイテク」)の「携帯型脳活動計測技術」を融合させた先進的なブレイン・ヘルステックのソリューションを開発しており、脳科学で人々の Quality of Life の向上に貢献することを目指しています。

損保ジャパンおよびSOMPOリスクは、「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供し、社会に貢献する」というグループ経営理念のもと、保険事業にとどまることなく、さまざまな方面で協創を拡大しています。

今回の提携により、損保ジャパンのお客さまである運輸事業者にも、NeUの「運転脳トレ」をSOMPOリスクの事故削減ソリューションのラインナップに加えて提供することで、職業ドライバーの安全運転寿命の延伸と事故防止を目指します。

3. NeU「運転脳トレ」の概要

職業ドライバーの業務前点呼時や休憩時間などに3種類のゲームを合計で5分程度実施することで、運転に関する認知機能を鍛えることが可能です。通常はスマートフォン専用アプリケーションで実施していただきますが、日立ハイテクから継承した脳活動センシング技術をさらに軽量・小型化した脳活動センサーを使用して、脳の活動状況を可視化し

ながら実施するトレーニングも用意しています。脳トレの効果や毎月の認知機能の推移も確認することができ、ドライバーの QOD (Quality of Drive) を高い水準で維持していくことが可能です。

<「運転脳トレ」のイメージ>

「頭の回転」「注意力」「予測力」を鍛える3種のコンテンツ(ゲーム)で、運転に関連する脳機能を鍛えます。



<脳活動センサー>

運転脳トレと組み合わせて活用することで、脳トレの効果を最大化します。



4. 各社の役割

今回の提携における各社の役割は以下のとおりです。

NeU	<ul style="list-style-type: none"> 「運転脳トレ」などブレイン・ヘルステックを活用した「運転脳健康サービス」の提供と導入支援 ソリューションを導入された運輸事業者への活用支援
損保ジャパン	<ul style="list-style-type: none"> 高齢ドライバーの自動車事故防止と安全運転寿命の延伸にむけた脳トレの普及啓発 保険営業ネットワークを活用した「運転脳健康サービス」の展開支援
SOMPOLリスク	<ul style="list-style-type: none"> 事故削減ソリューションとして「運転脳トレ」の紹介提案 「運転脳トレ」の活用を含めた安全管理体制構築支援コンサルティングサービス等の提供

5. 今後の展開について

「運転脳トレ」による事故削減効果の分析や、損保ジャパンが法人向けに提供しているドライブレコーダー等から取得する走行データとの相関分析など、3社がノウハウを持ち寄って、より効果的なサービス展開に繋げていきます。また、現在は法人向けのビジネスモデルですが、個人にご提供できるサービスも検討し、損保ジャパンで自動車保険をご契約していただいている全てのドライバーの安全運転寿命の延伸を目指します。

さらに、NeUが開発する脳トレ・ソリューションは、認知症予防にも大きな効果が期待されるため、SOMPO グループの介護事業や生命保険事業など、幅広い事業領域における全てのお客さまにご提供できるサービスの開発にも、3社共同で取り組んでいきます。

<各社概要>

株式会社NeUについて

URL <https://neu-brains.co.jp/>

東北大学加齢医学研究所 川島研究室の「認知脳科学知見」と、日立ハイテクの「携帯型脳計測技術」を融合して、2017年8月に誕生しました。

長年培った脳科学の知見と技術を軸に、社会のさまざまな分野で人にフォーカスしたソリューションを展開し、ブレイン・ヘルステックのリーディングカンパニーとして、産業応用をめざしていきます。

私たちの脳科学は、人に寄り添い、人を知ることが大切で、そして、人々の Quality of Life の向上に貢献していきます。

損害保険ジャパン株式会社について

URL <https://www.sompo-japan.co.jp/>

SOMPOグループの中核を担い、国内損害保険市場でトップクラスのマーケットシェアを占める損害保険会社です。損害保険事業を核として、お客さまの安心・安全・健康を支援する先進的なサービスを提供し、真のサービス産業に進化していきます。

SOMPOリスクマネジメント株式会社について

URL <https://www.sompo-rc.co.jp/>

企業や組織を取り巻くリスクはこれまで以上に多様化・複雑化の様相を見せています。

SOMPOリスクマネジメントでは、「リスクマネジメント」に関するさまざまなリスクソリューションの提供を通じて、お客さまの持続的な成長・発展をご支援します。

以上